

訪問介護員養成研修（2級課程）について

生活福祉科食物栄養専攻

桐 村 ます美

京都短期大学主催の訪問介護員養成研修（2級課程）が本年度も実施されました。

生活福祉科食物栄養専攻の学生を対象に介護の知識・技術の研修を行い、福祉のわかる栄養士の人材育成を目的としたものです。同時に社会人の方にも門戸を開き受講いただくことができました。

「京都府訪問介護員養成研修に関する要綱」が改正され、実施・申請手続きについて各種書類が煩雑化し手続きに手間を要しましたが、無事終了することができました。

受講生は10代の学生から70代の方までと幅広い年齢層となり、中には、親子で受講された方もありました。4月から8月までの毎週土曜日の開講ということで5ヶ月にわたる長丁場に、お互いに励まし合いながらの受講でした。

この間、食物栄養専攻の学生は栄養士免許取得に必修の校外実習も組み込まれており、時間的にも、精神的にも大きな負担の中よく頑張っていました。

30時間の施設実習を終え、（本年度より、1時間の欠席も認められず補講にて補うという厳しい条件で）延べ130時間の全講習を修了し訪問介護員（2級）の資格を取得しました。

受講生の中には、「栄養士」と「訪問介護員（2級）」の2つの資格を取得見込みで就職試験に臨み、希望の就職先に合格する学生もありました。また、講習期間中に訪問介護員としての職を手に入れられた社会人の方もありました。

このように本講座で取得した資格を就職面で活用いただけた方もあります。就職面だけでなく、この研修を通して学んだこと・身に付けたことが、受講生の今後の生活（家庭・社会）において何らかの形で役立つことを願っています。

開講期間 平成15年4月19日～11月30日

修了式 11月18日

受講者数 41名

修了者数 38名

学生 25名

社会人 13名